

監督：豪田トモ

ナレーション：西田敏行

生き直しなんて無理だと思っていませんか。
あなたには生き直す価値があります。
誰でも人生は変えられます。
あなたはこれから、どんな人生を歩みたいですか。

幸せに生きるための手引き



上映会&セミナー

3月16日(日)

参加無料

会場：かでの2.7(北海道立道民活動センター)

7階/730研修室(定員50名)

札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル

- 13:10 開場
- 13:30 セミナー
犯罪・非行行為や依存症などからの生きなおしプロセス
- 15:10 上映会
「幸せに生きるための手引き」
- 14:40 トークセッション
- 15:30 終了

※個別相談会は10:30~13:00
(事前予約制/先着順に早い時間からご案内します)



お申込みは
こちら



ワンネス財団
THE ONENESS FOUNDATION

心身の回復とウェルビーイングな生き直しを

お問合せ

ワンネス財団相談ダイヤル

0120-111-351 (月~金 10時から17時)



～家族の会～

ワンネスファミリーグループ 札幌



心身の回復とウェルビーイングな生き直しを

ワンネス財団

THE ONENESS FOUNDATION

日時・会場

■ 2025年1/19(日)・2/16(日)・3/16(日)

オンライン開催 ※時間 19:30～21:00

※予約が必要です。お申し込み後にZoomのURLを送ります。

■ 2025年4月以降 会場開催再開 札幌男女共同参画センター

原則第3日曜日 13時30分～15時

※予約不要です。直接会場にお越しください。

※参加費無料

※月によって会場・時間が変わりますのでご確認の上ご来場ください。

お問合せ

ワンネス財団相談ダイヤル

☎ 0120-111-351

電話受付時間 月～金 10:00～17:00

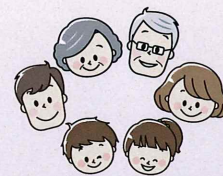
E-mail: info@oneness-g.com

主な対象者

- ・触法行為、非行、依存症、ひきこもりなどで悩みを抱えているご家族
- ・生きづらさを抱えているご家族

家族会に参加して得られる7つのイイこと／

1. 自分と同じような悩みを抱えている人に会える
2. 話を聞いてもらえ、他の家族の話を聞くことができる
3. 触法行為や依存症などの背景を学ぶことができる
4. 当事者との関わりに必要なことが分かる
5. 当事者の話を聞くことができる
6. 仲間ができて孤独じゃなくなる
7. 元気になる！



ワンネスファミリーグループはご自宅から気軽に参加できるオンライン開催も行っています。

オンライン開催の日時や会場開催の詳細、最新情報はこちら！



私たちワンネス財団は、罪に問われた者、非行少年、ひきこもりや依存症者、そして家族の皆さまが「生きがいをもって生きなおす」ことを応援しています。2005年に奈良県で活動を開始し、2013年には沖縄県で初の施設を開設。現在は、奈良と沖縄を中心に障害福祉サービス事業所や法務省保護観察所登録自立準備ホーム等を運営しています。各施設には全国から利用者が訪れ、これまでのべ1,400名を超える人たちの応援を行ってきました。

また、自治体からの受託事業、農園事業、馬場運営事業、訪問看護事業を実施。さらに全国からの相談対応、各種団体や学校での講演・セミナー開催などを通じて、地域の生きがいづくりにも貢献しています。活動のキーワードは「ウェルビーイング」。こころ・からだ・つながりを良好にし、単に再犯や再依存を防ぐだけではなく、その人が自身の幸せを育んでいくことまでを応援します。

奈良、沖縄の各施設では様々なカリキュラムや生活支援を通じて個々の幸せを育むサポートを展開。生きなおした人が施設から地域に定着し、社会貢献し、犯罪や依存が減る社会を目指して、これからもウェルビーイングな生きなおしを発信していきます。

生きがいをもった 生きなおしの応援

ワンネス財団は、マイナスをゼロにするだけでなく、ゼロからプラスへと向かう人材育成を目指しています。セラピューティックコミュニティ（TC）で心理的安全性を確保し、仲間を尊重し応援し合う環境を作ります。

また、ポジティブ心理学や自然のなかでのアクティビティ、アート、農業、ホースセラピーを通じて自己と向き合い、人との絆を深めます。自分の強みを見つけ、ワクワクする感覚を大切にしたいカリキュラムを提供しています。



回復から成長、生き甲斐へと繋がる施設カリキュラムの流れ

01. 回復

回復し、強みに気付く

休息し、回復する。自身の声に耳を傾ける。強みの棚卸しをする。

02. トレーニング

社会性/対話力を身につける

ソーシャル・コミュニケーションスキルを身につける。リレーションシップを感じる。強みを知り、磨いてみる。

03. 実践・インターン

強みを行動に移す

企業や連携したプログラムを通じて社会の中で、強みを活かす感覚を知る。多様な生き方に触れる。

04. 面接・就労

行動と社会を繋げる

強みを活かし、社会の中でパーパスを実現する。生き甲斐に気付く。